

警察官・消防官試験 総合ガイド

2025年・26年度 受験用



制作：大阪公務員課

れっく **LEC** 東京リーガルマインド



受講生第一主義
EYE 関西



0 001113 240079

KM24007

目 次

1. 職種概要	2
2. 採用試験の流れ（2023年度）	4
3－1. 2023年 警察官採用試験の日程	5
3－2. 2023年 消防官採用試験の日程	6
4－1. 2023年 自治体別 警察官採用試験 実施要項	8
4－2. 2023年 自治体別 消防官採用試験 実施要項	15
5. 職種・自治体別本試験出題数一覧表	21
6. 本試験出題例	22
7. 面接試験質問, 集団討論課題例	24

1. 職種概要

(1) 警察官試験

警察庁、都道府県警察に置かれる、公安職の公務員のこと。国家公務員総合職、一般職から警察官になる道もあるが、ここでは各都道府県警で実施する採用試験を通じてなる警察官のことを指す。

警察官は、個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防、公安の維持並びに他の法令の執行等の職権職務を忠実に遂行すること等を任務とする（警察官職務執行法第1条・第8条より）。採用試験は5月、7月、9月に集中して行われ、多くの都道府県ではこのうち2回を採用の機会として設けている。しかし、警視庁（東京都）は採用試験を別日程で設けており、毎年4月、9月、1月の年3回実施しており、問題も他の自治体とは全く異なる。なお、近年は大阪府警察も他の府県警試験と別日程で設けている。なお、警察で働く公務員として警察官のほかに警察行政（警察事務）があるが、こちらは警察官試験と全く異なり行政職で、ほとんどの自治体（関西では京都府、大阪府を除く全て）では法律系・経済系などの専門試験が課されるので要注意である

【警察官の主な業務】

地域警察	交番をイメージするのが一番わかりやすい。住民と最も近い位置で活躍する警察官。また、事件や事故の発生時には真っ先に駆けつける最前線でもある。警察学校を卒業すると、まずは地域警察で勤務することになる。パトロールや巡回連絡、パトカー勤務がある。
刑事部門	犯罪が発生した場合に、現場検証や被害者・目撃者・関係者の話を聞き取りながら証拠を集めて検挙する。捜査する犯罪の態様によって部門が分かれている。科学捜査や、犯人像を導き出すプロファイリングなどを行うのもこの部門。
交通部門	交通事故の防止や、交通ルール・マナーの重要性を教える。交通規制や自動車関連の事故・事件など、道路交通に関する全般をつかさどる。交通機動隊（いわゆる白バイ）や、運転免許の更新などもこの部門。
生活安全部門	風俗や少年犯罪の取締りのほか、住民が抱える生活安全に関わる相談を受け付ける。痴漢、ストーカー、DVに関わる事案も担当する。
組織犯罪部門 （組織犯罪対策）	暴力団、外国人犯罪組織、麻薬・銃器などの密売などのグループを取り締まる。不法滞在やマネーロンダリングなどの摘発も担当する。
警備警察	イベントでの規制をはじめとする雑踏警備のほか、デモの規制、要人警護、災害発生時の避難誘導なども行う。災害発生時には、緊急交通路の確保や、被災者の救出なども担当する。いわゆる機動隊が所属するのもここで、他にも山岳救助隊や、他道府県で生じた災害への緊急援助隊も存在する。

(2) 消防官試験

消防活動、救急活動を通じた人命救助を主たる任務とする公安職。消防職員、消防吏員などとも呼ばれる（法律上の呼称は「消防吏員」）。注意すべきなのは、**警察官は都道府県職員**という立場となる一方で、**消防官は市町村職員**となることである。そのため、採用試験も警察官と消防官では大きく異なり、**警察官は「警察官採用試験」を目指すことになるが、消防官は「市役所職員採用試験」を目指すことになる**。ただし、複数の自治体で組織される「消防組合」の単位で採用を行うところも多い。

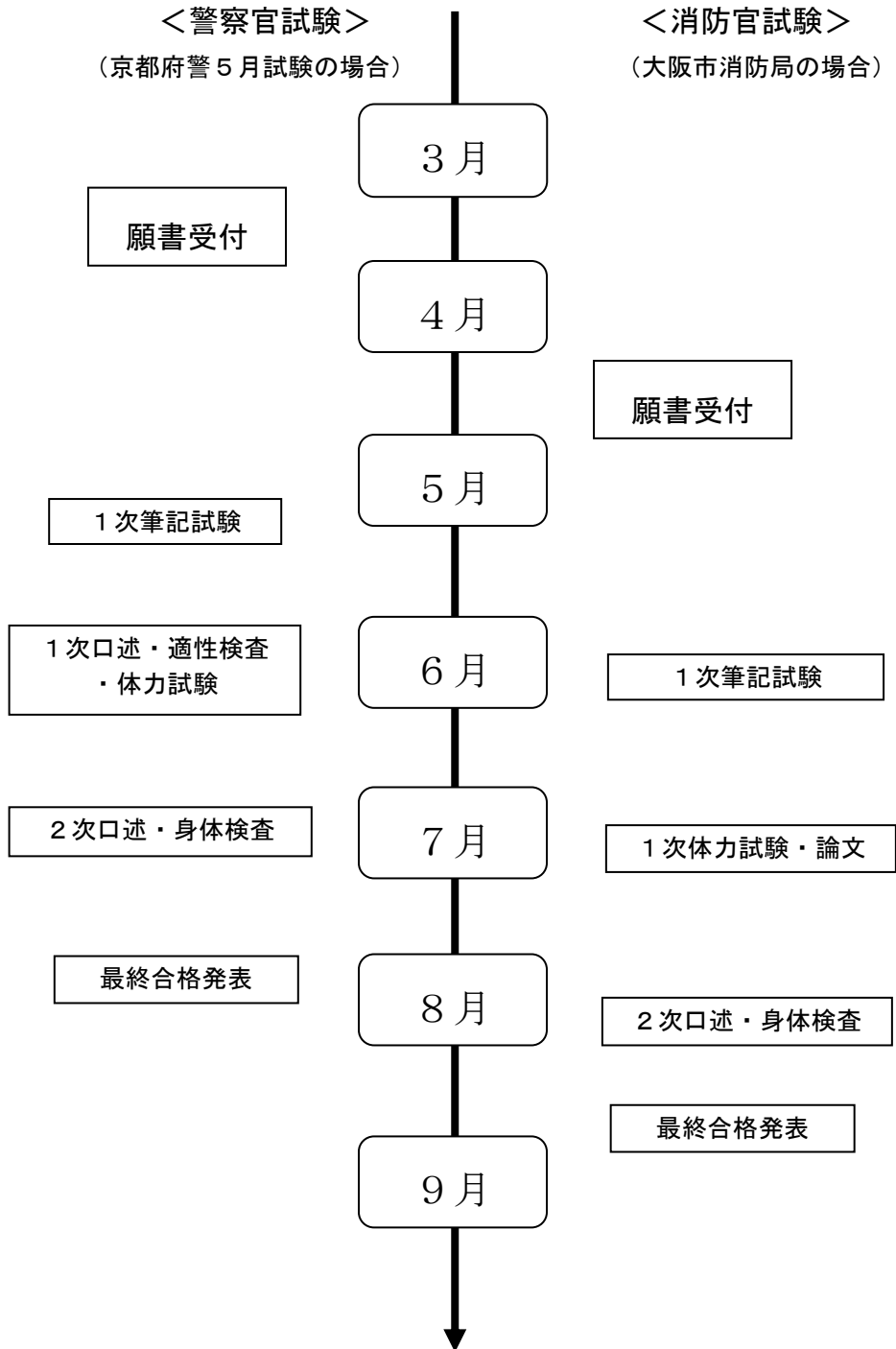
(消防官の主な職務)

指令業務活動	119番通報の受付や、コンピュータネットワークを駆使した災害通報地点の情報分析、出動部隊編成、消防・救急隊の出動指令などを行う。地域住民の声の窓口でもあり、消防の迅速な連携活動を支えるプレーンの存在。
消火活動	ポンプ隊、救助隊、指揮隊などの各部隊が連携をとりながら行う、消防業務の中核。日々の肉体の鍛錬はもちろん、チームワークも求められる。
救助活動	災害発生時に最前線で人命を救うのが主たる業務。都市災害であれば特別救助隊（レスキュー隊）が活躍するが、大規模災害の場合は政令市や東京都に置かれる特別高度救助隊（ハイパーレスキュー隊）が活躍する。
国際消防活動	レスキュー隊、ハイパーレスキュー隊から選抜された隊員により編成される、海外で起きた大規模災害に対応するための組織。日本の救助能力評価は世界でも最高レベル。
火災予防活動	建築物の新築、増改築や用途変更の際に、設計の段階から消火設備や防火対策に関する審査・指導を行うこと。完成後も立ち入り検査などを行うことで、設備の維持管理の確認や火災予防違反の是正などを行っている。
指導広報業務	広報誌作成や発行、その他自治体が主催するイベントやホームページなどを通じて、防災情報の提供や市民の防災意識の強化を促している。
火災原因調査	様々な分野の専門知識を活用し、火災現場の状況検分や化学分析・鑑定などを行うもの。火災原因の解明を多方面から行う。

(3) 警察官・消防官受験時の注意

- 国籍要件：外国籍の者は、警察官試験では全て受験不可能。
消防官でも受験不可能な自治体がある。
- 学歴要件：警察官試験の場合、大半の自治体で大卒枠（A区分）と大卒以外枠（B区分）がある。この場合、高卒者がA区分を受験できないのはもちろん、大卒者がB区分を受験することもできない。

2. 採用試験の流れ (2023 年度)



3-1. 2023年度 警察官採用試験の日程

日程			A区分（大卒試験）	B区分（高卒試験）
4月	第5週	29日(土)	警視庁①	
5月	第1週	4日(木)	大阪①, 兵庫①	兵庫①
	第2週	13日(土) 14日(日)	愛媛	
	第3週	14日(日)	北海道①, 宮城①, 群馬①, 栃木①, 茨城①, 埼玉①, 千葉①, 神奈川①, 新潟①, 富山①, 山梨①, 長野①, 岐阜①, 静岡①, 愛知①, 三重①, 京都①, 滋賀①, 奈良①, 和歌山①, 島根①, 鳥取①, 岡山①, 広島①, 山口①, 香川, 福岡①, 大分, 鹿児島	北海道①, 茨城①, 栃木①, 千葉①, 神奈川①, 埼玉①, 長野①, 愛知①, 岡山①, 京都①, 鳥取①, 広島①, 福岡①
	第4週	21日(日)	福島①	
	第5週	28日(日)	鹿児島	
6月	第1週	3日(日)	高知	
7月	第2週	8日(土) 9日(日)	沖縄	
	第3週	9日(日)	青森, 秋田①, 岩手*, 山形, 石川, 長野②, 福井, 島根②, 徳島, 佐賀, 宮崎, 長崎, 熊本	
9月	第3週	16日(土)		警視庁①
	第4週	17日(日)	警視庁②, 北海道②, 秋田②, 宮城②, 埼玉②, 千葉②, 神奈川②, 福島②, 茨城②, 栃木②, 群馬②, 新潟②, 富山②, 山梨②, 岐阜②, 静岡②, 愛知②, 三重②, 大阪②, 京都②, 兵庫②, 滋賀②, 奈良②, 和歌山②, 島根②, 鳥取②, 岡山②, 広島②, 山口②, 福岡②	北海道②, 宮城②, 埼玉②, 千葉②, 神奈川②, 福島②, 茨城②, 栃木②, 群馬②, 新潟②, 山梨②, 長野②, 岐阜②, 静岡②, 愛知②, 三重②, 福岡②, 大阪①, 京都②, 兵庫②, 滋賀②, 奈良②, 和歌山②, 島根②, 鳥取②, 岡山②, 広島②, 山口②, 鹿児島②, 大分, 石川, 富山, 福井, 山形, 秋田, 岩手
	第5週	24日(日)		青森
10月	第2週	14日(土) 15日(日)		愛媛, 沖縄
	第3週	15日(日)		香川, 徳島, 高知, 佐賀, 熊本, 宮崎, 長崎

1月	第1週	6日(土)		大阪②
	第2週	7日(日)	警視庁③	警視庁②
		13日(土)	兵庫③	兵庫③

※大卒試験・高卒試験は、一部の自治体では「程度（学歴不問）」となっている。

※1次筆記試験の実施日を表記しているため、体力試験などがこの日より前に実施されているところもある。

★2024年度においては、岩手県警察採用試験は4月21日への前倒しが発表されている。また、9月22日に2回目の試験も予定されている。

3-2. 2023年度 消防官採用試験の日程

日程			自治体名
5月	第3週	14日(日)	東京消防庁 I 類① 大阪府：岸和田市
	第4週	23日(火)	東京消防庁（専門系）
	第5週	28日(日)	大阪府：堺市 京都府：福知山市（前期）
6月	第3週	9日(金)	大阪府：豊中市（～6/19 テストセンター実施）
		10日(土)	大阪府：池田市（10月採用）
		11日(日)	大阪府：枚方寝屋川消防組合（前期）
	第4週	18日(日)	大阪府：大阪市，貝塚市（前期），柏原羽曳野藤井寺消防（前期），東大阪市（上級）（～6/25 テストセンター実施）， 京都府：京都市（消防職 A） 兵庫県：神戸市 奈良県：奈良県広域消防組合（前期） 和歌山県：和歌山市（消防職 I 種）
		19日(月)	高槻市（大卒 A）（～7/3 テストセンター実施）◆ ¹
		22日(木)	滋賀県：高島市（～7/5 テストセンター実施）◆ ¹
第5週	30日(金)	京都府：城陽市（～7/9 テストセンター実施）	
7月	第2週	9日(日)	京都府：綾部市（第1回） 兵庫県：西宮市，姫路市（消防 I），尼崎市，宝塚市，赤穂市 滋賀県：湖南広域消防局（上級）
	第5週	29日(土)	大阪府：東大阪市（10月採用）（～8/6 テストセンター実施）
8月	第3週	19日(土)	奈良県：生駒市（～8/28 テストセンター実施）
		20日(日)	京都府：福知山市（後期）

	第4週	21日(月)	兵庫県：芦屋市（～9/3テストセンター実施）
9月	第1週	2日(土)	大阪府：茨木市（～9/17テストセンター実施）
		3日(日)	東京消防庁Ⅲ類
	第2週	8日(金)	大阪府：貝塚市（後期）（～9/17テストセンター実施）
	第3週	14日(木)	大阪府：吹田市（～9/25テストセンター実施）
		16日(土)	大阪府：東大阪市（初級）（～9/24テストセンター実施） 京都府：宇治市 兵庫県：加古川市
		17日(日)	大阪府：枚方寝屋川消防組合（後期） ^{◆2} 、和泉市、 柏原羽曳野藤井寺消防組合（後期）、大東四条畷消防組合、 守口市門真市消防組合 京都府：京丹後市（後期） ^{◆3} 、八幡市、綾部市（第2回） 兵庫県：伊丹市、丹波市、淡路広域消防事務組合、高砂市、川西市、西はり ま消防組合（相生市、たつの市、宍粟市、太子町、佐用町）、北は りま消防組合（西脇市、加西市、加東市、多可町）、美方広域消防 組合（香美町、新温泉町）姫路市（高卒・短大卒程度） 滋賀県：大津市、湖北地域消防（米原市、長浜市）【初級】、東近江行政組合 消防（近江八幡市、東近江市、日野町、竜王町、愛荘町）【初級】 奈良県：奈良県広域消防組合（後期） 和歌山県：和歌山市（消防Ⅲ種） ^{◆2} 、橋本市【9月下旬】 ^{◆4} 、有田川町
	第4週	21日(木)	大阪府：高槻市（第2回）（～10/9テストセンター実施） ^{◆1}
		23日(土)	兵庫県：明石市
		24日(日)	東京消防庁Ⅰ類② 京都府：京都市（中級） ^{◆2}
	第5週	25日(月)	大阪府：八尾市（～10/1テストセンター実施） ^{◆1}
30日(土)		大阪府：池田市 ^{◆5}	
10月	第4週	18日(水)	滋賀県：高島市（第3回） ^{◆6}
		21日(土)	兵庫県：小野市

◆1 表には筆記試験日程を掲載したが、その前日までに体力検査の実施がある。詳細は自治体 Web サイト等をご参照ください。

◆2 高卒または短大卒の方は受験できるが、4年制大学卒の方は受けられない。

◆3 一次試験は個人面接。また、2023年度の前期試験においては、消防職の募集は掛からなかった。

◆4 ES選考後、その合格者に対してSPI3が課される。試験日程等の案内は個別にEメールで連絡される。

◆5 大阪府池田市では9/30の体力試験の前に書類選考(ESの内容による選考)あり。書類選考の合格発表は9/22。

◆6 2023年度の第2回試験においては、消防職の募集は掛からなかった。

※ 短大卒以上の方が受験できる日程について掲載しており、高卒程度試験は別日程の場合がある。

※ 上記のほか、追加募集を実施した自治体もある。

※ 小規模な自治体では採用のない年もある。最新の情報を入手していただきたい。

4-1. 2023年度 自治体別 警察官採用試験 実施要項

【大阪府警A区分 令和5年5月試験】

受験資格：平成2年4月2日～平成18年4月1日までに生まれ、

ア. 学校教育法による大学（短期大学を除く）を卒業した方、または卒業見込みの方

イ. 人事委員会が上記に該当する方と同等の資格があると認める方

採用予定人員	男性約320人、女性約90人（※自己推薦枠約20名を含む）		
1次試験	①教養考査、②論・作文考査、③エントリーシート、④資格加算		
教養考査 (多肢選択式)	45問全問解答・2時間 出題分野：一般科目(国語, 数学), 社会情勢, 文章理解, 判断推理, 数的推理, 資料解釈		
論作文考査	1,000字以内・1時間 ※A区分が論文、B区分が作文試験		
エントリー シート	志望動機, 自己PR等を通じて警察官としての適性を評価する。 ※事前作成し当日持参する。		
資格加算	柔道・剣道の段位により加算（初段以上）		
2次試験	①身体一般検査、②身体精密検査、③面接考査、④適性検査、⑤体力検査		
身体検査基準	検査区分	男性	女性
	身長	おおむね160cm以上	おおむね150cm以上
	体重	おおむね47kg以上	おおむね43kg以上
	視力	両眼とも裸眼0.6以上または矯正視力1.0以上	
	その他	運動機能検査, 内臓疾患, 感染性疾患の有無, 色覚検査あり	
体力検査種目	バーピーテスト・上体おこし・腕立て伏せ・反復横跳び・ 握力(受験者の検査結果に応じての配点)		

【その他の採用区分】

・第2回選考：男性240人、女性70人（※自己推薦枠10人を含む）

・第3回選考：男性20人、女性10人（※自己推薦枠若干名を含む）

【過去の採用試験結果】

令和5年度 第1回試験

	申込者数	1次 受験者数	最終 合格者数	最終倍率
男性	2,772	2,269	718	3.2
女性	805	657	151	4.4

令和4年度 第1回試験

	申込者数	1次 受験者数	最終 合格者数	最終倍率
男性	3,227	2,632	585	4.5
女性	915	754	125	6.0

【京都府警 令和5年度 第1回試験 A区分（翌年4月採用）】

受験資格：昭和63年4月2日以降に生まれ（令和6年4月1日現在35歳以下の方）で、
 ア．学校教育法による大学（短期大学を除く）を卒業した方、または卒業見込みの方
 イ．人事委員会が上記アに該当する方と同等の資格があると認める方

採用予定人員	男性75人程度、女性15人程度	
1次試験	①教養考査（多肢選択式）、②作文試験、③面接カード1、④口述試験、⑤適性検査、⑥体力試験、⑦面接カード2 ※④～⑦は、①の成績が基準をクリアした者のみ対象となる。	
教養考査（多肢選択式）	出題数50題（45題選択解答）・2時間・配点100点 出題分野：社会科学（法律・政治③、経済②、社会①、人権②）、 文章理解（英文③、現代文⑤）、判断推理⑨、数的推理⑥、 資料解釈②、人文科学（国語③、地理③、日本史②、世界史②）、 自然科学（数学・物理②、化学②、生物②、地学①） ※丸数字は現時点での出題予定数であり、変更される場合がある。	
作文試験	1時間・配点100点 ※評価は2次試験で行う	
面接カード1	5/14（日）の一次試験会場に持参する。 第1次および第2次口述試験の資料として提出を求めるもの。 なお、未提出者は棄権と見なされる。	
口述試験	集団面接・配点100点	
適性検査	職務執行上必要な資質、適性について検査 ※判定は第2次試験で行う	
体力試験	握力、上体起こし、腕立て伏せ、反復横跳び、20mシャトルラン・配点50点	
面接カード2	第2次口述試験の資料として提出を求めるもの。（第1次試験（口述試験等）の当日に持参。）	
2次試験	①個別面接（配点300点）、②身体検査	
身体基準	視力	両眼とも裸眼0.6以上もしくは矯正1.0以上
	その他	色覚検査あり

※最終合格判定は、教養記述試験と2次試験の結果に基づいて行う。

【その他の採用区分】

- ・第1回試験（4月採用）
 B区分：男性20名程度、女性10名程度
- ・第1回試験（10月採用）
 A区分：男性25名程度 / B区分：男性40名程度
- ・第2回試験
 A区分：男性25名程度、女性10名程度 / B区分：男性40名程度、女性15名程度

【過去の採用試験結果】

令和4年度 第1回試験

区分	申込者数	受験者数	第1次合格者数	第2次受験者数	最終合格者数	競争倍率
男性A・10月採用	47	34	14	13	7	4.9
男性B・10月採用	175	150	60	56	34	4.4
男性A・4月採用	454	358	205	182	117	3.1
女性A・4月採用	164	134	39	38	19	7.1
男性B・4月採用	467	403	75	65	37	10.9
女性B・4月採用	155	132	39	32	18	7.3

【滋賀県警 令和5年度 第1回試験 A区分】

受験資格：昭和63年4月2日以降に生まれた大学卒業者，卒業見込み者

採用予定人員	男性 37人程度，女性 10人程度	
1次試験	①教養試験（多肢選択式），②作文試験（60分）	
教養試験 （多肢選択式）	2時間 <知識分野>人文科学，自然科学，社会科学 <知能分野>文章理解，数的処理	
教養（記述式）	作文試験・1時間 ※評価は2次試験で行う。	
2次試験	①身体検査，②適性検査，④体力試験，⑤個別面接，⑥集団討論	
体力試験	握力，上体起こし，長座体前屈，反復横跳び，立ち幅跳び，20mシャトルラン	
身体検査基準	視力	両眼とも裸眼0.6以上もしくは矯正1.0以上
	その他	色覚検査，聴力検査あり

※身体、体重及び胸囲の基準については撤廃。

【その他の採用区分】

・第2回試験

A区分：男性5人程度，女性2人程度

B区分：男性10人程度，女性4人程度

（A区分の学歴に該当しない者）

【過去の採用試験結果】

令和4年度 第1回試験（令和4年度は第2回試験実施無し）

試験区分	募集人数	受験者数	1次 合格者数	2次 合格者数	最終 合格者数	最終倍率
男性A	35人程度	261	230	112	35	7.5
男性B	8人程度	49	47	24	12	4.1
女性A	8人程度	65	58	24	10	6.5
女性B	4人程度	29	26	12	6	4.8

令和3年度 第1回試験

試験区分	募集人数	受験者数	1次 合格者数	2次 合格者数	最終 合格者数	最終倍率
男性A	45人程度	281	261	110	53	5.3
女性A	8人程度	98	92	24	10	9.8

【奈良県警 令和5年度第1回試験】

受験資格：平成2年4月2日以降に生まれ、

ア. 学校教育法による大学（短期大学を除く）を卒業した方、または令和6年3月末日までに卒業見込みの方

イ. 人事委員会が上記アに該当する方と同等の資格があると認める方

採用予定人員	男性40人程度、女性5人程度（※令和5年試験第1回の人数）	
1次試験	①教養試験、②論文試験、③体力試験（実技判定）、④口述試験、⑤資格加点	
教養試験	40問全問解答・2時間・配点250点 出題分野：文章理解、社会科学、人文科学、自然科学、人権問題、数的処理	
論文試験	1時間・配点150点 ※採点は体力試験等対象者に対してのみ	
体力試験	握力、腕立て伏せ、反復横跳び、20メートルシャトルラン 配点100点	
口述試験	個別面接・配点500点	
資格加点	体力試験終了後に、「武道」、「語学」及び「情報処理」の区分にあつてはそれぞれ20点、「財務」及び「国語」の区分にあつてはそれぞれ10点を上限として、第1次試験の総合得点に加点。	
2次試験	①身体検査、②適性検査、③口述試験（500点）	
身体検査	視力	両眼とも裸眼0.6以上もしくは矯正1.0以上
	その他	色覚検査あり

※最終合格の判定は2次試験の結果のみに基づく。

【その他の採用区分】

・第2回試験

A区分：男性20人程度、女性2人程度

B区分：男性25人程度、女性2人程度

【過去の採用試験結果】

令和5年度 第1回試験

試験区分	応募者数	第1次試験		第2次試験		
		受験者数	合格者数	受験者数	最終合格者数	最終倍率
男性A	178	155	96	94	38	4.1
女性A	47	37	15	15	7	5.3

令和4年度 第1回試験

試験区分	応募者数	第1次試験		第2次試験		
		受験者数	合格者数	受験者数	最終合格者数	最終倍率
男性A	224	194	105	101	35	5.5
女性A	64	52	15	15	5	10.4

※サイバー捜査官区分の記載は省略

【和歌山県警 令和5年度第1回試験】

受験資格：平成3年4月2日以降に生まれ、学校教育法による大学（短期大学を除く）を卒業した方、または卒業見込みの方

採用予定人員	男性22人、女性5人	
1次試験	①教養試験、②適性検査、③資格加点	
教養試験	50問全問解答・2時間・配点500点 ★ 出題分野：文章理解、社会科学、人文科学、自然科学、数的処理、資料解釈	
適性検査	職務上必要な適性についての検査 ※検査結果は、二次及び三次試験における面接試験の参考資料となる	
資格加点	対象資格等を有する又は対象となる資格等に合格した方に、一定点を加点 ※詳細は受験案内をご参照ください	
2次試験	①論作文試験、②体力試験、③面接試験、④身体検査	
論作文試験	90分・配点200点	
体力試験	立幅跳び、腕立伏臥腕屈伸、反復横跳び、往復持久走 配点200点	
面接試験	個別面接・配点600点	
身体検査	視力	両眼とも裸眼0.6以上もしくは矯正1.0以上
	その他	色覚検査
3次試験	面接試験	
面接試験	個別面接・配点1,200点	

★2024年度試験から、教養試験に代わりSCOAが採用されることが発表されている。また、合否判定の方式も総合得点方式からリセット方式に変更される（1/19現在）。

※論文試験は3次試験で採点される。第3次試験の配点は、第2次試験で実施する論文試験の配点（200点）と合わせて1,400点となる。

※令和元年度採用試験から、身長・体重の基準は撤廃された。

【その他の試験区分】

・第2回試験

A区分：男性5人、女性3人

B区分：男性21人、女性5人

【過去の採用試験結果】

令和4年度 第1回試験

試験区分	申込者数	1次 受験者数	1次 合格者数	2次 受験者数	2次 合格者数	3次 受験者数	最終 合格者数	最終倍率
男性A	113	95	87	71	50	50	27	3.5
女性A	29	22	18	14	12	12	6	3.7

令和3年度 第1回試験

試験区分	申込者数	1次 受験者数	1次 合格者数	2次 受験者数	2次 合格者数	3次 受験者数	最終 合格者数	最終倍率
男性一般	138	113	104	86	60	59	30	3.8
女性一般	39	34	20	16	11	11	5	6.8

【警視庁Ⅰ類 令和5年度試験】

受験資格：昭和63年4月2日～平成14年4月1日までに生まれた人で、大卒程度の学力を有する者
または令和6年3月末までに大学を卒業見込みの者

採用予定人員	男性570人（約60人 ^{※1} ）、女性230人 ★全3回の合計人数 ^{※2}	
1次試験	①教養試験、②論文試験、③国語試験、④資格評定、⑤第1次適性検査	
教養試験 （多肢選択式）	50問全問解答・2時間 出題分野：文章理解、数的処理、判断推理、資料解釈、図形判断、 人文科学、社会科学、自然科学、国語、英語、数学	
論文試験	1題・80分	
国語試験 （多肢選択式）	職務に必要な国語力について試験 50問全問回答・20分	
資格評定	体力	柔道、剣道など武道：初段以上 全国規模で行われる大会（日本選手権、国体、高校総体など）出場
	語学	英検2級以上、TOEIC470点以上など （他、中国語、韓国語もあり）
	その他、情報処理などが存在する。	
2次試験	①面接試験、②身体検査、③第2次適性検査、④体力検査	
体力検査	腕立て伏せ、バーピーテスト、上体起こし、反復横跳び	
身体検査基準	視力	両眼とも裸眼0.6以上もしくは矯正1.0以上
	その他	色覚検査・聴力検査あり

※1 （ ）の人員は、共同試験の採用予定人員を内数で示したもの

※2 Ⅰ類（大学卒業程度）が第1, 2, 3回に、Ⅲ類（高校卒業程度）が第2, 3回に実施される

※令和5年度採用試験から、身長・体重の基準は撤廃された。

【過去の採用試験結果】

令和4年度（3回の合計）

	受験者数	合格者数	倍率
男性警察官	5,379	886	6.1
女性警察官	1,942	261	7.4

令和3年度（3回の合計）

	受験者数	合格者数	倍率
男性警察官	5,845	1,027	5.7
女性警察官	1,874	303	6.2

4-2. 2023年度 自治体別 消防官採用試験 実施要項

【大阪市 令和5年度消防局 AⅠ区分 (22~27歳：大卒程度)】

受験資格：平成8年4月2日～平成14年4月1日までに生まれた方

採用予定人員	男性50人程度，女性数名程度	
1次試験	①教養試験，②体力試験，③論文 ※①の成績が一定の基準に満たない場合、②と③は受験できない。	
教養試験 (多肢選択式)	45問出題(40問選択解答)・2時間10分 出題分野：<20問中15問選択解答> 人文科学，社会科学，自然科学 <25問全問解答> 文章理解，判断推理，資料解釈など	
体力試験	握力，上体起こし，長座体前屈，反復横とび，20mシャトルラン，立ち幅跳び	
論文試験	1時間 一般的な課題に対する論理的思考力，文章構成力等について	
2次試験	①口述試験，②身体検査	
身体検査基準	視力	矯正視力を含み両目で0.7以上，片目で0.3以上
	その他	赤，青，黄の色彩の区別ができること

※最終合格は原則として2次試験の結果のみに基づいて判定する。

【その他の採用区分】

10月採用(AⅡ区分)：男性60名程度，女性数名程度

(受験資格：平成7年10月2日～平成13年10月1日までに生まれた者)

消防吏員B(18歳～21歳：高校卒程度)：男性Ⅱ40名程度，女性Ⅱ数名程度

【過去の採用試験結果】

令和5年度

試験区分	申込者数	1次 受験者数	1次 合格者数	2次 受験者数	2次 合格者数	倍率	
消防吏員A 〔大学卒 程度〕	(男)Ⅰ	395	300	79	73	55	5.4
	(女)Ⅰ	27	19	8	7	5	3.8
	(男)Ⅱ	240	170	76	70	60	2.8
	(女)Ⅱ	4	3	2	2	2	1.5

令和4年度

試験区分	申込者数	1次 受験者数	1次 合格者数	2次 受験者数	2次 合格者数	倍率	
消防吏員A 〔大学卒 程度〕	(男)Ⅰ	476	356	79	73	40	8.9
	(女)Ⅰ	33	26	8	7	3	8.7
	(男)Ⅱ	155	109	45	44	29	3.8
	(女)Ⅱ	11	6	3	3	2	3.0

【神戸市 令和5年度 消防局】

受験資格：日本国籍を有し、平成6年4月2日以降に生まれた方で、次のいずれかに該当する方。

- ア. 大学（短期大学を除く）を卒業した方、または卒業見込みの方
- イ. 専修学校（専門学校等）の専門課程を卒業し高度専門士の称号を取得した方、または取得見込みの方

採用予定人員	15人程度
1次試験	①教養試験, ②専門試験
基礎的能力 【総合】 (多肢選択式)	45問出題（40問選択解答）・2時間30分・配点300点 出題分野：＜20問中15問選択解答＞ 社会科学系（政治・法律、経済）、社会・一般事情、時事 ＜25問全問解答＞ 文章理解、数的推理、判断推理、資料解釈
基礎的能力 【自然科学】 (多肢選択式)	45問出題（40問選択解答）・2時間30分・配点300点 出題分野：＜65問中15問選択解答＞ 自然科学系（土木、建築、電気、機械、化学、物理）、 社会・一般事情、時事 ＜25問全問解答＞ 文章理解、数的推理、判断推理、資料解釈
適性検査	30分程度・配点なし ※面接試験の参考とされる。
2次試験	①面接試験, ②グループワーク, ③体力検査
面接試験	個別面接・配点200点
グループワーク	配点100点 ※行政区分と同様の試験（神戸市を含む基礎的自治体が抱える課題について）。一般的な集団討論。
体力検査	握力、立ち幅跳び、反復横跳び、長座体前屈、シャトルラン、 上体起こし 配点60点
3次試験	①個別面接（200点）、②論文（100点）、③身体検査
身体検査基準	その他 赤、青、黄の識別ができること

※2次試験では、1次試験の得点を2分の1に換算し、2次試験との総合成績により決定。ただし、面接、グループワーク、体力検査のいずれかにおいて一定の基準に達しない人は、他の成績いかんにかかわらず不合格となる。

※3次試験の最終合格者は、1次試験の得点を2分の1に換算し、2次試験及び3次試験との総合成績により決定。ただし、面接、論文、身体検査のいずれかにおいて一定の基準に達しない人は、他の成績いかんにかかわらず不合格となる。

【過去の採用試験結果】

令和5年度

試験区分	募集人数	申込者数	受験者数	1次合格者数	2次合格者数	3次合格者数	最終倍率
総合	約15	113	102	49	33	20	5.1
自然科学		1	1	1	1	1	1

令和4年度

試験区分	募集人数	申込者数	受験者数	1次合格者数	2次合格者数	3次合格者数	最終倍率
総合	約15	144	131	48	25	14	9.4

【京都市消防局 令和5年度 上級I消防職A】

受験資格：平成6年4月2日～平成14年4月1日までに生まれた方（学歴不問）

採用予定人員	25名程度	
1次試験	①教養試験, ②作文試験	
教養試験 (多肢選択式)	30問全問解答・1時間30分 出題分野：文章理解, 判断推理, 数的推理, 資料解釈などの一般知能及び, 時事問題等<大学卒業程度>	
作文試験	600字以内・40分 ※専門知識ではなく一般的な内容を問うもの	
2次試験	①体力試験, ②身体検査, ③口述試験	
体力試験	握力, 上体起こし, 長座体前屈, 反復横とび, 10m往復持久走, 立ち幅跳び	
身体検査	視力	矯正視力を含んで両眼で0.7以上, かつ単眼でそれぞれ0.3以上
	聴力	聴力に異常がないこと
	その他	赤, 青, 黄の識別ができること
口述試験	個別面接	

※最終合格は、作文試験と2次試験の総合成績等で決定。

【過去の採用試験結果】

令和5年度

	採用 予定者	申込者数	受験者数	1次 合格者数	最終 合格者数	最終倍率
消防職A	約25	195	161	62	31	5.2

令和4年度

	採用 予定者	申込者数	受験者数	1次 合格者数	最終 合格者数	最終倍率
消防職A	約25	207	168	61	27	6.2

【堺市消防局 令和5年度 消防吏員Ⅰ】

受験資格：次のいずれかに該当する人。

- ①平成7年4月2日～平成14年4月1日生まれの者（学歴不問）
- ②平成14年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学（短期大学を除く）を卒業した人（卒業見込み者を含む）、またはこれと同等の資格があると堺市人事委員会が認める人

採用予定人員	11名程度	
1次試験	適性検査【SPI3】	
適性検査【SPI3】	70問・70分・配点100点	
2次試験	①論文試験、②体力試験、③面接、④身体検査	
論文試験	800字以内・60分・配点100点	
体力試験	握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、20mシャトルラン、立ち幅跳び 配点100点	
面接	個別面接・配点300点	
身体検査	視力	矯正視力を含んで両眼で0.7以上、かつ単眼でそれぞれ0.3以上
	聴力	聴力に異常がないこと
	その他	赤色、青色、黄色の色彩の識別ができること等

※第2次試験の受験対象者に対して面接試験の参考とするため、性格検査を実施します（配点なし）。

【その他の採用区分】

- ・消防吏員Ⅱ（10月採用）：12名程度、
- ・消防吏員Ⅲ、Ⅳ（航海・機関）：それぞれ若干名

【過去の採用試験結果】

令和5年度

	申込者数	受験者数	1次合格者数	2次受験者数	最終合格者数	倍率
消防吏員Ⅰ	249	188	42	32	13	14.5
消防吏員Ⅱ	109	83	37	26	12	6.9

令和4年度

	申込者数	受験者数	1次合格者数	2次受験者数	最終合格者数	倍率
消防吏員Ⅰ	98	78	55	54	20	3.9
消防吏員Ⅱ	57	39	26	25	9	4.3

【東京消防庁Ⅰ類 令和5年度 第1回（5月）試験】

受験資格：次のいずれかに該当する人。

- ①平成6年4月2日～平成14年4月1日に生まれた者、
- ②平成14年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学（短期大学を除く）を卒業した人（卒業見込み者を含む）、またはこれと同等の資格を有する人

採用予定人員	310名程度		
1次試験	①教養試験, ②論文試験, ③資格・経歴評定, ④適性検査		
教養試験	45問全問解答・2時間 出題分野：<27問全問解答> 文章理解, 英文理解, 判断推理, 空間概念, 数的処理, 資料解釈 <18問全問解答> 人文科学(国語, 歴史, 地理), 社会科学(法学, 政治, 経済, 社会事情), 自然科学(数学, 物理, 化学, 生物) ※東京消防庁は自然科学の比率が著しく高いので要注意。		
論文試験	800字以上1200字程度・1時間30分		
資格・経歴 評定	スポーツ	高校生以降に出場した全国大会以上の大会、プロ選手経験	
	音楽	高校生以降に出場した全国大会で金賞	
	資格	大型自動車運転免許, 救急救命士など 英検準1級以上, TOEIC 730点以上など (他にフランス語, ドイツ語等あり)	
適性検査	消防官としての適性についての検査		
2次試験	①身体検査, ②体力検査, ③個別面接		
体力検査	1km走, 反復横跳び, 上体起こし, 立ち幅跳び, 長座体前屈, 握力, 腕立て伏せ		
身体検査基準	検査区分	男性	女性
	身長	おおむね160cm以上	おおむね155cm以上
	体重	おおむね50kg以上	おおむね45kg以上
	胸囲	身長のおおむね2分の1以上	
	肺活量	おおむね3000cc以上	おおむね2500cc以上
	視力	矯正視力を含んで, 両眼0.7以上, 単眼それぞれ0.3以上	
	聴力	聴力に異常がないこと	
	その他	色覚検査あり	

※教養試験の成績が一定点に達しない場合、論文は採点されません。

【その他の採用区分】

- ・専門系：10名程度
- ・消防官Ⅰ類（2回目）（8月）：140名程度
- ・消防官Ⅲ類（9月）：180名程度

【過去の採用試験結果】

令和4年度

	応募者数	1次 受験者数	1次 合格者数	2次 受験者数	最終 合格者数	倍率
1回目	4,158	3,356	1,067	916	364	9.2
2回目	2,326	1,252	379	333	187	6.7

令和3年度

	応募者数	1次 受験者数	1次 合格者数	2次 受験者数	最終 合格者数	倍率
1回目	3,496	2,835	1,211	1,141	395	7.2
2回目	-	-	-	-	-	-

※令和3年度の消防官I類試験は1回のみ実施

5. 職種・自治体別本試験出題数一覧表

			京 都 府 警 署	兵 庫 県 警 署	警 視 庁	大 阪 市 消 防 局	京 都 市 消 防 局	神 戸 市 消 防 局	七 月 ・ 市 役 所 消 防	九 月 ・ 市 役 所 消 防	大 阪 府 下 ・ 市 役 所	東 京 消 防 庁		
一般知能分野	文章理解	英文	3	5	2	5	3	4	3	3	3	1		
		現代文	5	3	6	7	5	5	3	3	7	4		
		古文									1			
	数的処理	判断推理	9	9	10	5	9	9	8	5	2	7		
		数的推理	6	6	5	7	6	6	4	7	5	4		
		資料解釈	2	2	2	1	1	1	2	2	2	3		
一般知識分野	自然科学系	数学	1	1	1	20					1	5		
		物理	1	1	1				1	1	1	3		
		化学	2	2	1				2	2	1	3		
		生物	2	2	1				2	2	1	3		
		地学	1	1	1				1	1	1			
	人文科学系	思想			1							2		
		文学・芸術		2	1									
		日本史	2	2	2				2	2	1	1		
		世界史	2	2	2				2	2	1	1		
		地理	3	3	2				2	2	1	1		
	社会科学系	法律	2	2	2					1	2	3	3	
		政治	1	2	2					2	1	3	1	
		経済	2	3	2					4	2	2	1	
		社会	1	2	3					1	3		2	
		時事											7	
	その他	人権	2					5					2	
		国語	3		2									1
		英語			2									
常識						1					3			
合計	出題数	50	50	50	45	30	45	40	40	50	45			
	解答数	45	40	50	40	30	40	40	40	50	45			

※出題数は年度により若干の差異が出るうえ、自治体独自の問題を織り交ぜることがある。

※必須解答問題はゴシック斜体で、選択問題は明朝で表記している。

※大阪府警は2時間、45問全問解答の出題だが、出題傾向が他自治体と大きく異なるため記載を見送った。

6. 本試験出題例

(数的処理／整数解)

ある店で、赤ワイン4本と白ワイン5本のセットを1万円で、赤ワイン2本と白ワイン3本のセットを6千円で販売した。2種類のセットの売上は合計50万円で、売れた赤ワインの本数は合計180本であった。売れたセットの数は合計いくつか。(京都市消防局)

- 1 55セット
- 2 60セット
- 3 65セット
- 4 70セット
- 5 75セット

(自然科学／地学)

太陽の南中に関する次の文中のア、イには入るものがいずれも妥当なのはどれか。

山口県の下関市は北緯 34 度、東経 131 度付近に位置しており、新潟県の新潟市は北緯 38 度、東経 139 度付近に位置している。

この2都市において、同じ日に太陽の動きを観察すると、下関市の方が新潟市に比べて、南中高度は 高く、南中時刻は 。

ア イ

- 1 約 4 度 約 16 分早い
- 2 約 4 度 約 32 分遅い
- 3 約 4 度 約 48 分遅い
- 4 約 8 度 約 32 分早い
- 5 約 8 度 約 48 分遅い

(論作文／令和 5 年度警察官採用試験問題)

第 1 回 兵庫県警 800 字程度	警察を取り巻く現在の社会情勢を踏まえて、県民は警察にどのようなことを求めていると考えるか、あなたの考えを述べなさい。また、そのためにあなたが警察官としてすべき事や取り組もうとする事も述べなさい。 なお、答案用紙上部には(題)には、内容を要約したタイトルを自ら考えてつけなさい。
奈良県警 (A) ※令和 4 年度 第 2 回 A 区分	警察官は高い倫理性が要求される職業であるが、 ○なぜ高い倫理性が必要なのか ○職務倫理意識が欠如していれば、具体的にどのような影響が生じるのか について、それぞれあなたの考えを述べなさい。
第 1 回 大阪府警 (A)	警察官になったあなたが、府民から信頼を確保するためには、公私生活において、どのようなことに取り組む必要があるか、あなたの考えを述べなさい。
第 1 回 和歌山県警 (A) ※令和 4 年度	警察官として、管内住民から信頼を得るため、公私両面において必要なことは何か、あなたの考えを述べなさい。

(論作文／令和 5 年度消防官採用試験問題)

堺市消防局 ※令和 3 年度	内陸活断層や何回トラフの活動による大規模地震の発生により、堺市域に甚大な影響を及ぼすことが懸念されている。大規模地震災害から住民の被害を軽減するため、消防が取り組むべきことは何か、あなたの考えを具体的に述べなさい。
神戸市消防局 ※令和 4 年度	神戸市では平成 29 年度に、けがや急病で 119 番するか迷ったときなどに相談を受け付ける「救急安心センターこうべ」を開設しました。「#7119」に電話すると、看護師らが 365 日 24 時間態勢で相談を受け付け、緊急性があると判断した場合は 119 番に転送を行うことで、救急車の適正利用・救急医療機関の受信の適正化等が期待されます。神戸市における令和 2 年中の相談件数は約 7,2 万件でした。 そこでより多くの方にこの取り組みを知ってもらうために、行政はどのような広報を行うべきか、あなたの考えを述べてください。(令和 4 年度)
東京消防庁 (専門系)	今後の社会情勢をふまえ消防行政に必要な施策について述べよ。
東京消防庁 (I 類 1 回目)	消防職員の使命についてあなたの考えとその達成に向けてあなたができることを述べよ。
大阪市消防局 (消防吏員 A) ※令和 4 年度	高齢化の進展等により、大阪市の直近 5 年間の住宅火災で亡くなられた方の 7 割以上が高齢者(65 歳以上)であった。「高齢社会に対応した防火対策」として、予防啓発の推進等がより重要となるが、具体的にどのような取組が効果的かあなたの考えを述べなさい。
京都市消防局 ※令和 4 年度	あなたにとって働くとはどういうことかそのような考えに至った具体的なエピソードを交えて述べてください。(600 字以内)

7. 面接試験質問， 集団討論課題例

(面接試験)

- ・警察官と消防官の違い
- ・警察学校内で性格のあわない人もいるが， どう対応するか。
- ・日本の犯罪統計は確認したことがあるか
- ・今までの最大の失敗は？
- ・ストレス解消方法は野球以外に何かあるか？ (野球をやっている人に対して)
- ・理想の消防官に近づくために必要だと思うもの
- ・優しい警察官と強い警察官どっちになりたい？
- ・東京消防庁と両方受かったらどうするか。
- ・年下の上司にどう対応するか
- ・希望と違う部署でも構わないか
- ・警察に入ったら厳しいが， 自由な時間が無くてもいいか
- ・最近回れ右などをする機会があったか
- ・コンビニでのアルバイト経験をどう活かせるか
- ・組織犯罪対策本部の仕事内容を知っているか
- ・前回結果が出てから今回受けるまでどんな事をしていたか
- ・自分が救急車を運転していて事故を起こしたらどうするか
- ・説明会で印象に残ったこと
- ・今までに達成感を感じたこと
- ・阪神淡路大震災を風化させないためにどうしたらいいか

(集団討論課題)

京都府警	令和 2, 3, 4 年度は新型コロナウイルスの感染防止のため未実施 ・キャッシュレス決済の普及と地域活性化について(令和元年度) ・『食品ロス』を削減するための施策について(平成 30 年度) ・働く人の視点に立った働き方改革について(平成 29 年度)
滋賀県警	・県民が行政サービスを利用しやすくするためには(令和 4 年度) ・地場産業の振興を図るためどのような対応をとることができるか(令和 3 年度) ・公務の職場でのテレワーク推進について(令和 2 年度) ・2024 年に行なわれる国民スポーツ大会及び全国障害者スポーツ大会の開催に向け、大会を盛り上げていくための取組について(令和元年度)
神戸市消防局	・男性の育休取得の推進(令和 4 年度) ・企業誘致や若者の定住促進について (令和 3 年度) ・農村地域への移住・定住のための取組について(令和 2 年度) ・食文化推進のための取組について(令和元年度) ・市役所の情報発信を効果的に伝える取組について(平成 30 年度)

<メモ>



公務員



OK
太郎

公務員試験受験生のみなさん。

関西公務員 受験生応援ブログ

って知ってますか？

「関西公務員受験生応援ブログ」は、毎日更新されていて、最新の公務員試験対策のための情報が手に入る情報発信ブログです。LECの公務員講座受講生の方に限らず、全受験生必見の情報が満載です。ぜひ、このブログをチェックして、公務員受験に有利な情報を手に入れましょう！！

ブログ掲載内容 ★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

- <全受験生対象> ○OK太郎による公務員試験分析(平日毎日) ○LEC公務員講座担当講師による受験生向けメッセージ
- <LEC受講生対象> ○模擬面接の日程 ○担任進路相談の日程 ○担任によるホームルームの日程
- 合格者アドバイザーイベントの日程 ○各種講座情報

<http://lecumedaekimae.blog37.fc2.com/>
携帯電話からは右のQRコードでアクセスしてください! ▶▶▶



こちらも
要チェック♪

X (旧: Twitter) LEC 関西公務員課

れっく LEC 東京リーガルマインド

梅田駅前本校 京都駅前本校 神戸本校 難波駅前本校
☎ 06-6374-5001 ☎ 075-353-9531 ☎ 078-325-0511 ☎ 06-6646-6911

[LEC関西公務員受験生応援ブログ] <http://lecumedaekimae.blog37.fc2.com/>

毎日更新!
公務員ブログ

携帯・スマホからの
アクセスはこちらから!



直接アクセスはこちら↓↓
<http://lecumedaekimae.blog37.fc2.com/>

この広告物の内容は発行日現在のものであり、事前の予告なしに変更する場合がありますので予めご了承下さい。
著作権者 株式会社リーガルマインド (C) 2017 TOKYO LEGAL MIND K.K., Printed in Japan 無断複製・無断転載等を禁じます。